情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）　教育研究上の基礎的な情報

（1）学部、学科、研究科、専攻ごとの名称及び教育研究上の目的

学部、学科、研究科、専攻ごとの名称（令和２年５月１日現在）

研究科	専攻
人間科学研究科	心理臨床学専攻

研究科、専攻ごとの教育研究上の目的（令和２年５月１日現在）

本学は、カトリック精神に基づく人格教育を行い、学問研究及び教育の機関として、女子に広い知識と深い専門の学芸とを教授し、知的・道徳的及び応用的能力をもつ人間形成につとめ、真理と平和を愛し、文化の発展と人類の福祉に寄与する人物を育成することを使命とする。

本学大学院は、カトリック精神に基づき、広い視野に立って、精深な学識を授け、専攻分野における研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な能力を養い、地域と世界に貢献しうる有能な人物を育成するとともに人類の平和及び文化と福祉の発展に寄与することを目的とする。

人間科学研究科心理臨床学専攻では、より高度な専門的知識を身につけた心理臨床の専門職業人を育成し、多様な分野での課題解決に必要とされている臨床心理士等の人材を育成することを目的としている。

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度） | 教育研究上の基礎的な情報

（２）専任教員数

専任教員数（令和２年５月１日現在）

研究科	専攻	教授	准教授	講師	助教	助手	計	男性	女性
人間科学研究科	心理臨床学専攻	6	3	2	0	0	11	6	5

※人間科学研究科心理臨床学専攻の教員については、学部教員が兼ねる。
※学部及び大学院はそれぞれ法令上必要な専任教員数を満たしている。

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

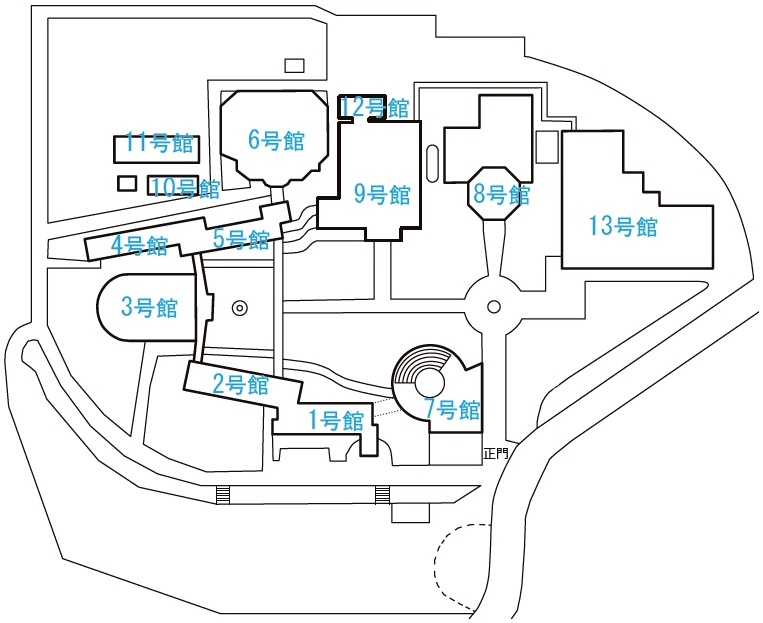
［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）　教育研究上の基礎的な情報

（３）校地・校舎等の施設その他の学生の教育研究環境
（キャンパス概要、運動施設概要及びその他の学習環境、主な交通手段）

キャンパス概要（令和２年５月１日現在）

所在地：鹿児島県 薩摩（さつま） 川内（せんだい） 市 天辰（あまたつ） 町 2365 番地
校地面積：98825 ㎡　　※敷地内全面禁煙
校舎総面積：21630 ㎡　　※校舎総面積に体育館、講堂等（大学設置基準第 36 条第５項参照）は含まない。



校舎の名称	主な教育研究環境等
１号館　管理棟	事務室、こども英語教育教材開発室
２号館　ゼミ・研究棟	保健室、進路支援課、地域連携推進室、教員養成センター、IR 室、学生相談室、ゼミ室
３号館　図書館	開架図書室、閲覧コーナー、キリスト教関係資料室、試験対策室、グループ学習室、学園創立者記念展示室（純心創立のこころ）
４号館　実習棟	生物化学実験室、食品加工実習室、微生物実験室、共同実験室化学系、保健実習室、看護実習室、母性看護実習室
５号館　講義棟	普通講義室、小講義室、中講義室、看護演習室
６号館　体育館	アリーナ、トレーニングホール
７号館　学生ホール棟	カフェテリア「純大フェリシア」
８号館　チャペル	チャペル
９号館　江角（えずみ）記念ホール	オーディオルーム、給食経営管理実習食堂、ラウンジ、セミナー室、江角講堂、学生活動室、語学実習室、健栄ラウンジ
10 号館　動物舎	動物舎、実験室、薬品室
11 号館　臨床栄養実習・生理学実験棟	生理学実験室、臨床栄養実習室
12 号館　給食経営管理実習棟	給食経営管理実習室
13 号館　サンタマリア館	附属博物館、礼法室、PC 教室、情報ゼミ室、ICT 講義室、こども学演習室、音楽室兼講義室、ピアノ室、ピアノ練習室、階段講義室、デザイン室、小児保健実習室、心理実験室、被服製作実習室、こども総合実習室、栄養教育実習室、臨床栄養実習室、学生会室、大学院（大学院生研究室、資料室、講義室兼会議室）、心理臨床相談センター（相談室、ケースカンファランス室、スーパーヴィジョン室、プレイルーム、心理査定室、資料室、研修員室）

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

運動施設の概要（令和２年５月１日現在）

6 号館（体育館）はバスケットボールコート 2 面分の広さで、学部の授業等に使用されている。
1 階総面積：1892.28 ㎡　　2 階総面積：478.58 ㎡

休息を行う環境（令和２年５月１日現在）

主に 9 号館（江角記念ホール）1 階のラウンジ、7 号館（カフェテリア）等が使用されている。

課外活動の状況及び活動施設（令和２年５月１日現在）

大学院生の活動団体（部・同好会）　は該当なし

主な交通手段（令和２年５月１日現在）

大学院生の主な交通手段は自家用車が 58.3%、自転車が 16.7%を占め、次いで高速バス及び路線バスの順となっている。

主な公共交通機関		所要時間（参考）
鹿児島交通	高速バス　せんだい号	鹿児島駅 ⇔ 本学（約 72 分） 鹿児島中央駅 ⇔ 本学（約 52～62 分）
	路線バス　46･47 番線	川内駅前（西口）⇔ 本学（約 10～14 分）
	路線バス　指定寮間直行	マリオンホール ⇔ 本学（約 7 分）
JR	鹿児島本線	鹿児島中央駅 ⇔ 川内駅（約 48～54 分）
	九州新幹線	鹿児島中央駅 ⇔ 川内駅（約 11～13 分）
肥薩おれんじ鉄道		阿久根駅 ⇔ 川内駅（約 36～40 分）

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度） | 教育研究上の基礎的な情報

（４）授業料、入学料その他の大学が徴収する費用

授業料、入学料等の初年度納付金（令和２年５月１日現在）

別表（第 51 条関係） 大学院研究科納入金内訳 （単位：円）

費目	金額	前期	後期
入学検定料	30,000	受験時	
入学金	150,000	入学時	
授業料	550,000	275,000	275,000
実験実習費	50,000	25,000	25,000
教育充実費	70,000	35,000	35,000
図書館費	30,000	15,000	15,000

その他の徴収費用（令和２年５月１日現在）

「学生教育研究災害傷害保険」は大学の正課、大学行事、課外活動の中で、または、通学途中及びキャンパス内での学生のケガを対象とする保険である。

また、「学研災付帯賠償責任保険」は上記保険の課外活動を除く範囲と大学が課外活動と認めた活動、大学に届け出たボランティア活動、臨床心理実習中及びその往復中での対人、対物賠償責任保険である。

本学では、安心して学生生活を送るために全員が一括して上記保険に加入することになっている。両保険の保険料総額は２年間で 2,430 円である。

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年８月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）　教育研究上の基礎的な情報

（５）校舎等の耐震化率

校舎等の耐震化率（令和２年４月１日現在）

耐震化率･･･文部科学省が実施した「私立学校校舎等実態調査」（令和2年6月8日付け2高私助第9号）の回答内容に基づき、下記の式により学校法人鹿児島純心女子学園全体で算出した率

（分母）「実態調査」対象施設の延床面積合計

（分子） a または b に該当する建物の延床面積の合計

a 新築年月日が1981(昭和56)年6月1日以降の建物

b 新築年月日が1981(昭和56)年5月31日以前の建物のうち、耐震診断を実施済で、耐震性能を有しているあるいは耐震補強済（2020年4月1日現在、補強工事中含む）の建物

設置校等の名称	対象保有面積 ①	a 新耐震基準で建築 ②	b 旧耐震基準で建築		耐震化率 (②＋③)/①
			耐震性あり ③	耐震性なし ④	
鹿児島純心女子大学	26,737 ㎡	26,737 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	100.0%
鹿児島純心女子短期大学	21,512 ㎡	14,639 ㎡	6,873 ㎡	0 ㎡	100.0%
鹿児島純心女子高等学校・中学校	23,350 ㎡	12,652 ㎡	10,698 ㎡	0 ㎡	100.0%
幼保連携型認定こども園 鹿児島純心女子大学附属純心幼稚園	4,408 ㎡	3,998 ㎡	410 ㎡	0 ㎡	100.0%
合計	76,007 ㎡	58,026 ㎡	17,981 ㎡	0 ㎡	100.0%

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	教育研究上の基礎的な情報

（６）寄附行為、役員名簿

寄附行為、役員名簿（令和２年４月１日現在）

ともに法人ホームページの学園概要ページ最下段「情報の公開」で公表している。

法人ホームページ 「情報の公開」	https://www.k-junshin.ac.jp/gakuen/about/index.html#jigyouzaimu

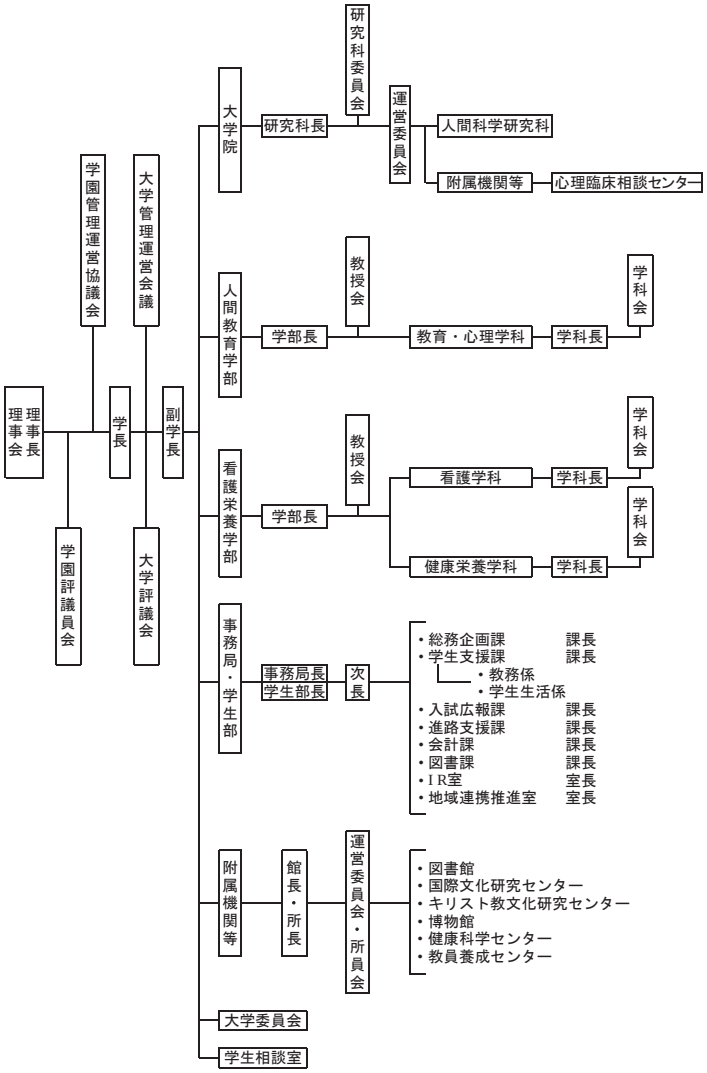
情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	修学上の情報

（1）教員組織、各教員が有する学位及び業績

組織機構図（令和２年５月１日現在）



注１　教授会･･･学校教育法第 93 条で置くこととされている教授会は、大学院「研究科委員会」及び各学部「教授会」とする。
注２　大学評議会･･･学則第７条で置かれる学長の諮問機関である。

各教員が有する学位及び業績（令和２年５月１日現在）

大学院の専任教員（11 名）についての情報を掲載　〔次ページ参照〕

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

（令和2年5月1日）

藤田　千鶴子　(FUJITA Chizuko)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　心理・文化専攻 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻　　※臨床心理士
職名	教授　／　人間科学研究科長

【学位・業績等】

有する学位	学術博士
学位取得大学	カナダ・アルバータ大学大学院
主な担当科目	〔学部〕　知的障害のあるこどものカウンセリング 〔大学院〕　臨床心理面接特論
専門分野	臨床教育学 研究方法論
主な研究テーマ	質的研究方法論、「物語る」ことの認識論的系譜 心理臨床学における現象学的アプローチの可能性
学会・社会活動	日本教育心理学会 日本心理臨床学会 日本保育学会 スクール・カウンセラー
主な業績 （教育・研究等）	「保育者の気づき」　「保育心理学 II」第 2 部第 5 章　東京書籍 「『みる』」ことから始めるこども学―こども支援の基礎的体験学習」全国保育士養成協議会第 45 回研究大会論文集 「学校臨床再考―量的研究・質的研究・臨床現場、それぞれの知見から―」日本心理臨床学会第 29 回秋季大会自主シンポジウム 「『連携』と『協同』の概念に関する研究の概観―概念整理と心理臨床領域における今後の課題」鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第 7 号 「心理臨床学的研究への現象学的アプローチの貢献の可能性―個別性と普遍性に着目して―」鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第 10 号

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

（令和2年5月1日）

餅原　尚子　(MOCHIHARA Takako)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　初等・中等（英語）教育専攻　児童生徒教育コース 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻　　※臨床心理士
職名	教授　／　大学院心理臨床相談センター長

【学位・業績等】

有する学位	文学修士
学位取得大学	鹿児島大学大学院人文科学研究科（心理学）
主な担当科目	〔学部〕　　臨床心理学概論等 〔大学院〕　臨床心理学特論、臨床心理面接特論、臨床心理査定演習等
専門分野	臨床心理学
主な研究テーマ	トラウマ（PTSD、CIS）、発達障害、情緒障害、精神障害、人格障害等の臨床心理査定、臨床心理面接に関する研究
学会・社会活動	＜学会＞ 日本心理臨床学会・日本ロールシャッハ学会 日本人間性心理学会・日本児童青年精神医学会　など ＜社会的活動＞ 鹿児島労働局発達障害者専門指導監／ 鹿児島県教育支援委員会委員／鹿児島県社会福祉審議会委員／ 公益社団法人かごしま犯罪被害者支援センター理事　　など
主な業績 （教育・研究等）	＜学術論文＞ ・性的虐待（レイプ、セクハラ・ストーカー）により、ＰＴＳＤ症状を呈した 2 症例のロールシャッハ反応(査読付　2001)　ロールシャッハ研究第 5 巻（日本ロールシャッハ学会）p53～66 ・性犯罪被害によるＰＴＳＤの事例へのカウンセリング～信頼の絆が結ばれるまで～（査読付　2003）　カウンセリング研究、第 36 巻、（日本カウンセリング学会）p437～445 ・救援者のストレス（ＰＴＳＤ、ＣＩＳ）の予防とケアに関する臨床心理学的研究（2005）　平成 15～17 年度科学研究費補助金（若手研究Ｂ）報告書 ・ある発達障害児への児童中心遊戯療法の過程～発達的変化に視点をあてて～（2008）　鹿児島純心女子大学心理臨床相談センター紀要第 3 号 P19～26 ・ロールシャッハ・テスト後に急速な回復を見せた PTSD の２事例（査読付 2015）　ロールシャッハ研究第 19 巻（日本ロールシャッハ学会）p1～10　　他約 80 編 ＜著書（共著）＞ ・臨床心理学辞典（恩田彰・伊藤隆二編）（1999）八千代出版 ・最新・心理学序説（本明寛監修）（2002）金子書房 ・新臨床心理学（橋口英俊・滝口俊子編著）（2004）八千代出版 ・臨床心理学（久留一郎・餅原尚子著）（2019） ―「生きる意味」の確立と心理支援―　八千代出版　　など ＜外部資金＞ ・平成 15 年～17 年（科研費）、平成 17 年～19 年（学術研究振興資金）、平成 20 年～22 年（科研費）、平成 23～25 年（科研費）、平成 26 年～28 年（科研費）、平成 29 年～令和 2 年（COVID-19 による延長）（科研費） KAKEN:　http://kaken.nii.ac.jp/d/r/70352474.en.html

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

（令和2年5月1日）

中村　誠文　(NAKAMURA Masafumi)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　心理・文化専攻 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻　　※臨床心理士・公認心理師
職名	准教授

【学位・業績等】

有する学位	心理臨床学修士
学位取得大学	鹿児島純心女子大学大学院
主な担当科目	〔学部〕　　公認心理師の職責、社会・集団・家族心理学 〔大学院〕　家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と方法
専門分野	臨床心理学 家族療法・短期療法
主な研究テーマ	不登校支援における心理臨床家の役割に関する研究 シングル・セッションに関する研究 心理臨床における「連携」と「協働」に関する研究
学会・社会活動	日本心理臨床学会　家族心理学会　鹿児島精神神経学会 九州心理学会
主な業績 （教育・研究等）	・「連携」と「協働」の概念に関する研究の概観―概念整理と心理臨床領域における今後の課題―　鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第 7 号（共著） ・心理臨床学的研究への現象学的アプローチの貢献への可能性－個別性と普遍性に着目して－　鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第 10 号（共著） ・教育現場における心理臨床家の役割－教員への不登校支援に視点をあてたアンケート調査から－　鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第 10 号 ・拘束と記述から得られるもの－ベイトソンの認識論から－　International Journal of Brief Therapy and Family Science（I.J.B.F.）Vol. 5, No. 1　（共著） ・障害児支援の変遷と今後の可能性について－「連携」に視点をあてて－　鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第 11 号 ・スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーによる連携・協働に関する一考察　鹿児島純心女子大学こども発達臨床センター紀要第 8 号 など

情報の公表(抜粋版) ～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

(令和2年5月1日)

渡邉　尚孝　(WATANABE Naotaka)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　初等・中等（英語）教育専攻　こども発達コース 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻　　※臨床心理士　公認心理師
職名	准教授

【学位・業績等】

有する学位	科学修士（カウンセリング研究）
学位取得大学	米国カペラ大学大学院ヒューマンサービス研究科
主な担当科目	（学部）心理学的支援法 （大学院）心理実践演習、心の健康教育に関する理論と実践
専門分野	臨床心理学、コミュニティ心理学、カウンセリング研究
主な研究テーマ	多文化共生教育、セルフヘルプグループ支援
学会・社会活動	（学会） 九州臨床心理学会、九州心理学会、日本ストレスマネジメント学会、日本コミュニティ心理学会、SCRA（Society of Community Research and Action）、日本グローバル人材育成教育学会 （社会活動） ビブリオバトル普及委員会普及委員
主な業績 （教育・研究等）	（論文） ・“Resource at Hand: A Case Study of Client’s Creativity and Narrative Development”（英文）宮崎学園短期大学研究紀要論文 8 ・「子どもの心身の発達を促進する絵本の調べ学習と情報交換による学習の過程―絵本ミニ・ビブリオバトル実践の教育心理学的視点--」　宮崎学園短期大学研究紀要論文 9 ・「保育実習生のストレスマネジメント支援に関する基礎調査--POMS2 を用いた実習前後の気分調査とストレスコーピングの変化--」　宮崎学園短期大学研究紀要論文 9 ・「短期海外留学の教育効果に関する質的研究――異文化体験の学習過程を示す記述を中心として一一」梅光学院大学子ども未来学研究 12 ・「異文化体験学習の過程と行動変容に関する事例研究-JAOS 留学アセスメントのポートフォリオ的活用--」　梅光学院大学子ども未来学研究 13 ・Pilot Study: Applying the Hard CLIL Approach to an Educational Counseling Class in a Japanese University.（共著・英文）梅光学院大学論 52 ・グローバル人材育成における「多文化共生教育」の課題――「障害の文化モデル」とコミュニティの学習過程――　梅光学院大学子ども未来学研究 14

情報の公表(抜粋版) ～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

(令和2年5月1日)

仲　沙織　(NAKA Saori)	
所属	看護栄養学部　健康栄養学科 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻　　※臨床心理士
職名	講師

【学位・業績等】

有する学位	博士（臨床心理学）
学位取得大学	福岡大学大学院人文科学研究科教育・臨床心理専攻博士課程後期
主な担当科目	〔学部〕　心理学概論、教育・学校心理学、子ども家庭支援の心理学 〔大学院〕　臨床心理地域援助特論　障害児(者)心理学特論、心理実践実習
専門分野	臨床心理学
主な研究テーマ	精神科アウトリーチにおける臨床心理学的地域援助に関する研究 多職種協働に関する研究
学会・社会活動	＜学会＞ 日本心理臨床学会、日本人間性心理学会、日本保健福祉学会、日本コラージュ療法学会　など
主な業績 （教育・研究等）	＜論文＞ 「包括型地域支援プログラム」における臨床心理士の役割と今後の課題－半構造化面接の分析から－（2015）福岡大学臨床心理学研究、第 14 巻、p17-23. 「包括型地域生活支援プログラム」従事者が心理職に求めること－質問紙調査を用いて－（2016）病院・地域精神医学、第 58 巻第 3 号、p277-285. アウトリーチサービス利用者のニーズから見た心理職の可能性の検討（2016）日本保健福祉学会誌、第 23 巻第 1 号、p65-72. 臨床心理士養成大学院における学外実習の現状について－医療領域のアウトリーチの視点から課題を探る－（2018）人間科学研究科紀要、第 13 号、p3-10. 精神科アウトリーチにおける臨床心理士の支援に関する一考察－10 の事例から見えたもの－（2018）心理臨床学研究、第 36 巻第 2 号、p120-130. アウトリーチにおける心理職の支援の実際（2018）日本保健福祉学会誌、第 25 巻第 1 号、p9-20. 強迫症状を訴える 50 代女性との面接過程－コラージュ・ボックス法を通して－（2019）国際人間学部紀要、第 25 号、p71-91. 多職種アウトリーチにおける看護師と臨床心理士の介入効果の比較検討－シングルケース・デザインを用いて－（2019）鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要、第 14 号、p21-32. 訪問支援における心理検査の検討－発達障害児のアセスメントの一例から－（2020）鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要、第 15 号、p45-55.

情報の公表(抜粋版) ～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

(令和2年5月1日)

中嶋　智史 (NAKASHIMA Satoshi)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　心理・文化専攻 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻
職名	講師

【学位・業績等】

有する学位	博士（教育学）
学位取得大学	京都大学大学院
主な担当科目	〔学部〕　感情・人格心理学、知覚・認知心理学、基礎心理学 〔大学院〕　心理統計法特論
専門分野	認知心理学、社会心理学、進化心理学
主な研究テーマ	顔認知における社会的・情動的要因の影響についての研究 げっ歯類における他個体の表情認知についての研究 先天性相貌失認者のスクリーニング手法の開発
学会・社会活動	日本心理学会、日本認知心理学会、日本感情心理学会、日本社会心理学会、日本人間行動進化学会、中国四国心理学会、日本動物心理学会、日本教育工学会
主な業績 （教育・研究等）	＜著書＞ 中嶋 智史 (2013). 表情認知と認知心理学 兵藤 宗吉・野内 類（編） 認知心理学の冒険―認知心理学の視点から日常生活を捉える― (pp. 60-76) ナカニシヤ出版 ＜学術論文＞ 中嶋 智史・請園 正敏・須藤 竜之介・布井 雅人・北神 慎司・大久保 街亜・鳥山 理恵・森本 裕子・高野 裕治 (2020). 日本語版 20 項目相貌失認尺度の開発および信頼性・妥当性の検討 心理学研究, 90, 603-613. Nakashima, S. F., Ukezono, M., Nishida, H., Sudo, R., & Takano, Y. (2015). Receiving of emotional signal of pain from conspecifics in laboratory rats. Royal Society Open Science, 2, 140381. Nakashima, S. F., Morimoto, Y., Takano, Y., Yoshikawa, S., & Hugenberg, K. (2014). Faces in the dark: interactive effects of darkness and anxiety on the memory for threatening faces. Frontiers in Psychology, 5, 1091. Nakashima, S. F., Langton, S. R., & Yoshikawa, S. (2012). The interaction between facial expression and gaze direction on memory for unfamiliar faces. Cognition & Emotion, 26, 1316-1325. 中嶋 智史・森本 裕子 (2011). 未知顔の記憶に及ぼす社会的・情動的要因の影響 心理学評論, 54, 436-455. ＜外部資金の獲得＞ 平成 30 年度日本学術振興会科学研究費補助金（若手研究）「顔記憶における関係流動性の影響メカニズムの検討」（平成 30 年度～令和 2 年度） 平成 27 年度日本学術振興会科学研究費補助金（若手研究（B））「顔記憶における環境的文脈の影響過程の解明」（平成 27 年度～平成 29 年度）

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

（令和2年5月1日）

口岩　俊子　(KUCHIIWA Toshiko)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　初等・中等（英語）教育専攻　こども発達コース 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻
職名	教授　／　国際人間学部長（兼）人間教育学部長（兼）教育・心理学科長

【学位・業績等】

有する学位	医学博士
学位取得大学	弘前大学大学院医学研究科博士課程
主な担当科目	〔学部〕　人体探検科学、小児保健 〔大学院〕　神経学特論
専門分野	脳科学、神経解剖学
主な研究テーマ	実験動物における鬱症状の定量的評価の試み ダイオキシン胎盤・母乳暴露による脳への影響について
学会・社会活動	日本神経科学会、日本解剖学会、日本薬理学会
主な業績 （教育・研究等）	1. Evaluation of aggressiveness of female mice using a semi-automated apparatus for measurement of aggressive biting behavior toward an inanimate object. Toshiko Kuchiiwa & Satoshi Kuchiiwa Neurosci Meth., 257(2016)179-184. 2. A novel semi-automated apparatus for measurement of aggressive biting behavior in mice. Satoshi Kuchiiwa & Toshiko Kuchiiwa Neurosci Meth., 228(2014)27-34. 3. 頭頚部の自律神経 口岩 聡、口岩 俊子 JOHNS,30(2014)1403-1407 4. 光を見るとくしゃみが出るのはなぜですか？ 口岩 聡、口岩 俊子 Clinical Neurosci., 33(2015)479 5. 特許第4858996号 【発明の名称】　刺激応答計測装置および刺激応答計測方法 【日本国登録日】　2011年11月11日

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

（令和2年5月1日）

小島　摩文　(KOJIMA Mabumi)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　初等・中等（英語）教育専攻　こども発達コース 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻
職名	教授　／　博物館長

【学位・業績等】

有する学位	文学修士
学位取得大学	鹿児島大学大学院
主な担当科目	〔学部〕　民俗学、こども文化概論、博物館情報・メディア論 〔大学院〕　文化人類学特論
専門分野	民俗学、民具学、博物館学
主な研究テーマ	民具研究、物質文化研究、 馬と人の関わり
学会・社会活動	日本民俗学会会員、日本民具学会会員、日本文化人類学会会員 鹿児島民俗学会会員、鹿児島民具学会副会長、比較民俗学会会員 日本生活科・総合的学習教育学会
主な業績 （教育・研究等）	「馬」『図録 メコンの世界 -歴史と生態-』秋道智彌編 弘文堂　2007 「塩と茶の交易史」（共著）『地域の生態史［モンスーンアジアの生態史第２巻］』ダニエルス・クリスチャン編　弘文堂 2008 弘文堂 (2008/5/16) 「在宅と外在化」『死の儀法－在宅死に見る葬の礼節・死生観』近藤功行編ミネルバ書房 2008　04 「民具学としての物質文化研究」『国際常民文化研究叢書3』神奈川大学 国際常民文化研究機構 2013 「アチックフィルムにみる民具」『国際常民文化研究叢書10』神奈川大学 国際常民文化研究機構 2015 「馬具の種類と名称について－データベース化のための標準名を考える－」『神奈川大学　国際常民文化研究機構　年報　第5号』2015

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

（令和2年5月1日）

山本　英次　(YAMAMOTO Eiji)	
所属	看護栄養学部　看護学科、 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻
職名	教授

【学位・業績等】

有する学位	医学博士
学位取得大学	鹿児島大学医学部
主な担当科目	〔学部〕　生活調整援助論（病態編）、こども成育論 〔大学院〕　小児医学特論
専門分野	小児循環器病学　小児科学
主な研究テーマ	看護教育における病態生理の理解度の向上に関する研究
学会・社会活動	所属学会：日本小児科学会 日本小児循環器学会 社会活動：鹿児島市学校心臓検診協力医
主な業績 （教育・研究等）	１）　臨地実習における感染防止対策―麻疹・風疹・ムンプス・水痘の抗体保有率 ２）　ACLS 対応のステップアップ学習～学習プログラムの概要ならびに１年目の報告 ３）　ACLS 対応のステップアップ学習～2 年目の学習プログラムの概要ならびに成果報告 ４）　ACLS 対応のステップアップ学習～3 年目の学習プログラムの概要ならびに成果報告 ５）ACLS 対応のステップアップ学習～4 年目の学習プログラムの概要ならびに成果報告

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

（令和2年5月1日）

岩田　真一　(IWATA shin-ichi)	
所属	看護栄養学部　健康栄養学科 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻
職名	教授

【学位・業績等】

有する学位	医学博士
学位取得大学	鹿児島大学医学部
主な担当科目	〔学部〕　医療概論、解剖生理学、看護薬理学 〔大学院〕　精神薬理学特論
専門分野	神経内科、薬理学
主な研究テーマ	パーキンソン病
学会・社会活動	神経内科専門医（指導医） 日本薬理学会学術評議員 日本神経精神薬理学会評議員 総合内科専門医
主な業績 （教育・研究等）	Parkinson 病の痛み．神経内科 66：94-97, 2007. Delayed L-DOPA-induced hyperalgesia. Pharmacol. Biochem. Behav. 85: 643-647, 2006. Administration of haloperidol and biperiden reduces mRNAs related to the ubiquitin-proteasome system in mice.　Synapse 56: 175-184, 2005. Antinociceptive mechanism of L-DOPA.　Pain 110: 246-249, 2004. Gene expression profiling in the midbrain of striatal 6-hydroxy -dopamine-injected mice. Synapse 51: 279-286, 2004.

情報の公表(抜粋版) ～鹿児島純心女子大学大学院～

教員情報

(令和2年5月1日)

井上　祐子　(INOUE Yuko)	
所属	人間教育学部　教育・心理学科　初等・中等（英語）教育専攻　こども発達コース 大学院　人間科学研究科　心理臨床学専攻
職名	准教授

【学位・業績等】

有する学位	博士（社会福祉学）
学位取得大学	同志社大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻博士後期課程修了
主な担当科目	〔学部〕　保育実習、保育実践演習、保育内容（人間関係）の理論と方法 〔大学院〕　福祉行政総論
専門分野	ソーシャルワーク論、社会福祉教育・実習、高齢者福祉、児童福祉
主な研究テーマ	福祉人材の職務体制の継続的サポートに関する研究
学会・社会活動	日本社会福祉学会、日本社会福祉士会、日本学校ソーシャルワーク学会、同志社大学社会福祉学会、日本社会福祉教育学会
主な業績 （教育・研究等）	・　「2017 年告示保育所保育指針における保育内容 5 領域の変遷の背景と方向性」井上祐子『鹿児島純心女子大学人間教育学部紀要』26、2020、pp. 3-21. ・　「保育内容に関する保育者のコンピテンシーの研究動向と課題」井上祐子・姜民護・高橋順一・黒木保博『鹿児島純心女子大学人間教育学部紀要』26、2020、pp. 23-37. ・　「保育者効力感測定尺度の開発過程に関する批判的論評」井上祐子・高橋順一・中嶋和夫・黒木保博『鹿児島純心女子大学国際人間学部紀要』25、2019、pp. 1-29. ・　「保育者のケアリング測定尺度の開発過程に関する批判的論評」井上祐子・高橋順一・中嶋和夫・黒木保博『鹿児島純心女子大学国際人間学部紀要』25、2019、pp. 31-47. ・　「保育内容に関する保育者効力感の研究動向と課題」井上祐子『鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要』14、2019、pp. 3-10. ・　「保育内容に関する保育者のケアリングの研究動向と課題」井上祐子『鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要』14、2019、pp. 11-20. ・　「保育所保育指針における第 4 次改定の意義と課題」井上祐子『鹿児島純心女子大学こども発達臨床センター紀要』10、2018、pp. 1-13. ・　「生活困窮者自立支援法における就労支援の現状と課題」井上祐子『鹿児島純心女子大学こども発達臨床センター紀要』8、2016、pp. 47-54. ・　「高齢者を在宅介護する子育て世代への介護者支援に関する研究動向と課題」井上祐子『鹿児島純心女子大学国際人間学部紀要』22、2016、pp. 1-18. ・　「保育者効力感に関する研究動向と課題」井上祐子『鹿児島純心女子大学国際人間学部紀要』20、2014、pp. 47-62. ・　「Deci 理論を基礎とする高齢者福祉施設の生活相談員の職務満足度に関する検討」井上祐子・黒木保博『社会福祉学』51(4)、2011、pp. 91-103. 「高齢者福祉施設生活相談員が必要と認知する対人福祉サービスの構造化」井上祐子『評論・社会科学』93、2010、pp. 67-80.

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	修学上の情報

（２）入学者に関する受入方針、入学者数、収容定員、在学者数、修了者数、進学者数、就職者数

入学者に関する受入方針（令和２年５月１日現在）

本学大学院 人間科学研究科 心理臨床学専攻では、次のような人を求める。（学生便覧から抜粋）

1. 心理臨床学のみならず、幅広い知識と教養（社会的常識）をもつ人
2. 他者の気持ちを想像し、場の雰囲気や状況をよみ、自らの意志や感情を表現し、相互に伝えあい、理解しあえる素養をもつ人
3. 心理臨床家として有為な存在となるべく、主体的で謙虚さをもった人

入学者数、収容定員、在学者数（令和２年５月１日現在）

研究科	専攻	入学定員	入学者数	収容定員	在学者数
人間科学研究科	心理臨床学専攻	10	5	20	12

修了者数、就職者数、進学者数（令和２年５月１日現在）

研究科	専攻	修了者数	就職希望者数	就職者数	進学者数
人間科学研究科	心理臨床学専攻	5	3	2	0

※修了者数は令和２年３月31日現在

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	修学上の情報

（３）授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業計画（シラバス又は年間授業計画の概要）

授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業計画（令和２年５月１日現在）

各科目の授業形態、内容（展開計画）はシラバスに明示しており、学内外から参照可能である。

シラバス検索 （学部・大学院共通）	https://lcb.k-junshin.ac.jp/ext_syllabus/syllabusSearchDirect.do?nologin=on

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	修学上の情報

（４）学修の成果に係る評価及び修了の認定に当たっての基準（必修・選択・自由科目別の必要単位修得数及び取得可能学位）

学修の成果に係る評価基準（令和２年５月１日現在）

各科目の評価は、担当教員がシラバスに明示した評価方法により行われる。
評価は秀・優・良・可・不可の評語をもって表し、秀（100～90 点）、優（89～80 点）、良（79～70 点）、可（69～60 点）を合格とする。

シラバス検索 （学部・大学院共通）	https://lcb.k-junshin.ac.jp/ext_syllabus/syllabusSearchDirect.do?nologin=on

修了の認定に当たっての基準（令和２年５月１日現在）

人間科学研究科 心理臨床学専攻（令和２年度入学生）

修了要件は、修士課程に２年以上在学し、30 単位以上を修得すると共に、必要な研究指導を受けた上で修士論文の審査及び最終試験に合格することとする。修士論文の審査及び最終試験は研究科委員会において審査委員会を設けて行い、その合否は研究科委員会の議を経て学長が決定する。

修了要件単位数（最低修得単位数）：30 単位以上
専門領域： 12 単位以上（必修 12 単位を含む）
課題研究： 14 単位
特別研究： 4 単位

取得可能学位（令和２年５月１日現在）

研究科	専攻	学位の名称
人間科学研究科	心理臨床学専攻	修士（心理臨床学）

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	修学上の情報

（５）学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援

学生の修学に係る支援（令和２年５月１日現在）

学校法人鹿児島純心女子学園姉妹在籍による授業料給付

対象は鹿児島純心女子学園の設置する大学院・大学・短期大学・高等学校・中学校に同時に在籍する姉妹が３名となった場合の最年少者１名で、必要書類による申請に基づいて決定する。給付額は最年少者１名の授業料で、給付の実施方法は原則として納入金より授業料相当額を差し引くこととする。

進路選択に係る支援（令和２年５月１日現在）

進路支援委員会・担任・進路支援課は、学部生及び大学院生に対して、一人ひとりが能力、適性、意欲などを最大限に発揮できる職業や進学先などを自ら選択し、決定できるように適切な資料や情報の提供、個別面談、応募書類作成時の助言、面接練習、ハローワークジョブサポーターとの面談等の各種支援を行っている。

心身の健康等に係る支援（令和２年５月１日現在）

保健室では、健康管理に役立つ情報を提供すると共に、心身の健康に関する相談に対応する。

学生相談室では、様々な悩みや不安に関する相談（メールによる相談可）に学生相談員が対応し、必要に応じて専門家を紹介する。

※障害や健康上の問題で受験及び就学上の配慮を必要とする者については、学生募集要項の「出願上の注意事項」に記載のとおり、出願前に申し出を受け、その内容に基づいて対応を検討する。

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	修学上の情報

（６）教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報
（履修モデルの設定、主要科目の特長、科目ごとの目標等）

履修モデルの設定（令和２年５月１日現在）

学部及び大学院では、計画的な履修に役立てる資料として、履修モデル（資格・免許取得の要件充足に向けた履修例を示した表）またはカリキュラム・ツリー（ディプロマ・ポリシーを踏まえて教育課程の関連性を可視化した系統図）を設定し、学内向け e-learning システム「moodle」に掲載している。

主要科目の特長（令和２年５月１日現在）

臨床心理学研究法特論　（人間科学研究科 心理臨床学専攻／１年前期）

臨床心理学研究の基礎となる研究の倫理について学んだ上で、データ収集やデータ処理の方法別にどのような研究法があるのかを概観する。さらに実践や心理アセスメント、心理的介入技法にかかわる実際の論文をもとにして、種々の研究分析法について吟味する。

科目ごとの目標等（令和２年５月１日現在）

各科目の到達目標等はシラバスに明示しており、学内外から参照可能である。

シラバス検索 （学部・大学院共通）	https://lcb.k-junshin.ac.jp/ext_syllabus/syllabusSearchDirect.do?nologin=on

情報の公表（抜粋版）～鹿児島純心女子大学大学院～

［ 令和２年６月作成 ］

学校教育法施行規則で定められた情報の公表（令和２年度）	財務情報

財産目録、貸借対照表、収支計算書、事業報告書、監事の監査報告書

財務情報（令和２年３月31日現在）

財務情報を記載した「事業報告書」は、法人ホームページの学園概要ページ最下段「情報の公開」で公表している。

法人ホームページ 「情報の公開」	https://www.k-junshin.ac.jp/gakuen/about/index.html#jigyouzaimu